

研究概要およびお願い

【課題名】

日本における特発性冠動脈解離大規模多施設レジストリー
- Japan SCAD Registry -

【研究機関】

河北総合病院、千葉大学医学部附属病院

【背景】【目的】

特発性冠動脈解離（Spontaneous Coronary Artery Dissection; SCAD）は一般的な心血管リスク要因を持たない中高年女性に多く見られ、心筋梗塞や心停止、死亡につながる可能性のある疾患であります。症例が少ないため研究が不十分であり、治療戦略や、動脈病変をもたらす原因や背景疾患の影響、短期および長期の心血管予後は明確になっていません。

日本国内においてはこれまで報告された SCAD に関する研究の症例数は最も多いものでも 67 例であり、本研究では 100 例以上を登録したレジストリー作成を目標とし、日本人における臨床的特徴、診断、治療、予後を明らかにすることを目標としました。

【方法】

2010 年 1 月から 2023 年 3 月までに本研究参加施設に入院した患者のうち、特発性冠動脈解離と診断された患者を対象に患者特性や転帰をカルテ上調査し必要時電話で情報を確認します。

【患者様への不利益】

カルテ上の調査のため不利益になることはありません。
またこの研究を拒否される場合も不利益になることはありません。

【本研究の情報公開について】

循環器関連学会への報告や関連誌への投稿を予定します。

【個人情報等の取り扱い】

カルテで得られた情報を Excel ファイルに集計しパスワードロックをかけます。患者氏名や ID は記載せず症例番号のみで匿名化し、ファイルは病院長によって保管されます。またデータの廃棄につきましては、少なくとも研究終了報告日から 5 年、または最終の研究結果報告日から 3 年の、いずれか遅い方まで保管し、それ以降に廃棄します。

ご不明な点や研究を拒否される場合等ありましたら、河北総合病院総合受付：03-3339-2121 までかけていただき、循環器内科の片野につなぐようお願い下さい。